

教科	音楽	学年	第2学年	
題材名	時数	題材の目標		題材のまとまりの評価規準
朝のリズム	8	<p>(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴きながら、声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム打ちしたりする技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。</p> <p>(3) 歌に合わせてリズムを打つことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情を育む。</p>		<p>曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。</p> <p>思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴きながら、声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム打ちしたりする技能を身に付けている。</p> <p>旋律やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。</p> <p>歌に合わせてリズムを打つことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。</p>
〈スキルアップ〉 手びょうしりレー であそぼう	7	<p>(1) 手拍子による様々な音の特徴に、それらが生み出す面白さなど関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。</p> <p>(2) 強弱、タイミング、打つ回数、音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得る。</p> <p>(3) 呼びかけとこたえや、強弱の変化を捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、遊び歌に親しむ。</p>		<p>曲想と、強弱や速度、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。</p> <p>思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。</p> <p>強弱や速度、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりしている。</p> <p>呼びかけとこたえや、強弱の変化を捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。</p>

<p>強さとはやさ</p>	<p>2  (1) 曲想と、強弱や速度、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 強弱や速度、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。</p>	<p>【知】曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。</p> <p>【思】拍やその流れ、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。</p>
	<p>(3) 呼びかけとこたえや、強弱の変化を捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、遊び歌に親しむ。</p>	<p>【態】呼びかけとこたえや、強弱の変化を捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。</p>

<p>はくやドレミと なかよし</p>	<p>6 (1) 曲想とリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能や、階名で模唱したり、リズム譜などを見て演奏したりする技能を身に付ける。</p>	<p>曲想とリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付いている。</p>
	<p>(2) リズムなどを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、言葉とリズムとの関わりや曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いをもったり、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たりする。</p>	<p>発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能や、階名で模唱したり、リズム譜などを見て演奏したりする技能を身に付けている。</p>
	<p>(3) 歌に合わせてリズムを打つことや鍵盤楽器の演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、拍やリズム、階名や鍵盤楽器に親しむ。</p>	<p>リズムなどを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、言葉とリズムとの関わりや曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いをもったり、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たりしている。</p>
		<p>歌に合わせてリズムを打つことや鍵盤楽器の演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>音の かさなりや リズムを えらん で 合わせよう</p>	<p>(1) 音の重なりや、フレーズのつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音の重なりやリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもつ。</p> <p>(3) 音の重なりを選んで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、和音の響きや鍵盤楽器に親しむ。</p>	<p>音の重なりや、フレーズのつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。</p> <p>思いに合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付けている。</p> <p>音の重なりやリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもっている。</p> <p>音の重なりを選んで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。</p>

<p>くめざせ 楽き名人) 「かっこう」 「ドレミのトンネル」</p>	<p>14</p>	<p>(1) 楽器の音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、「指くぐり」「指またぎ」の奏法や、思いに合った表現をするために必要な、範奏や伴奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付ける。</p>	<p>楽器の音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。  「指くぐり」「指またぎ」の奏法や、思いに合った表現をするために必要な、範奏や伴奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付けている。</p>
		<p>(2) 旋律、拍、速度などを聴き取り、それらの働きの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。</p>	<p>旋律、拍、速度などを聴き取り、それらの働きの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。</p>
		<p>(3) ドレミで歌ったり演奏したりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器に親しむ。</p>	<p>ドレミで歌ったり演奏したりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。</p>

ねいろとつよさ	(1) 打楽器の音やそれらのつなげ方の特徴について、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付いたり、曲想と音色や強弱などの音楽の構造との関わりについて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたり、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくり出す技能を身に付ける。	打楽器の音やそれらのつなげ方の特徴について、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付いたり、曲想と音色や強弱などの音楽の構造との関わりについて気付いたりしている。
おまつりの音楽	2 (2) 音色や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たり、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いたりする。	発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたり、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくり出す技能を身に付けている。
うたでのりあり	(3) 様々に試しながら打楽器の音の特徴を見付ける学習などに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、様々な楽器の音に親しむ。	音色や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たり、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いたりしている。
	(1) 曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりについて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム表現したりする技能を身に付ける。	様々に試しながら打楽器の音の特徴を見付ける学習などに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
		曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりについて気付いている。
	(2) フレーズや呼びかけとこたえなどを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。	思いに合った表現に必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム表現したりする技能を身に付けている。
	(3) 歌に合わせてリズムを打つことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情を育む。	(2) フレーズや呼びかけとこたえなどを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。
		聴き合って歌う学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

<p>&lt;おとのスケッチ&gt; ねこのなきごえ で ネズミ</p>	<p>(1) 曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム表現したりする技能を身に付ける。</p> <p>(3) 太鼓の音に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたや太鼓に親しむ。</p>	<p>曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付いている。</p> <p>思いに合った表現に必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム表現したりする技能を身に付けている。</p> <p>【主】太鼓の音に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
<p>おんがくののな がれ</p>	<p>3</p> <p>(1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、手の移動などの奏法や、階名で模唱したり節奏を聴いて演奏したりする技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律やフレーズ、反復を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。</p> <p>(3) 曲想にふさわしい演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器やドイツ民謡に親しむ。</p>	<p>【知】曲想と、フレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。</p> <p>【技】手の移動などの奏法や、階名で模唱したり節奏を聴いて演奏したりする技能を身に付けている。</p> <p>【思】旋律やフレーズ、反復を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。</p> <p>【主】曲想にふさわしい演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
<p>きよくのな がれ</p>	<p>2</p> <p>(1) 曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付く。</p> <p>(2) 楽器の音や旋律の反復・変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴く。</p> <p>(3) 楽器の音や旋律の反復・変化などをもとに、音楽が表している情景を想像することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、標題音楽やオーケストラの響きに親しむ。</p>	<p>【知】曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付いている。</p> <p>【思】楽器の音や旋律の反復・変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いている。</p> <p>【主】楽器の音や旋律の反復・変化などをもとに、音楽が表している情景を想像することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>

		(2) 拍やその流れ、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏したいかについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見いだして聴いたりする。	【思】拍やその流れ、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏したいかについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見いだして聴いたりしている。
		(3) 友達と歌声や音を合わせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、パートナーソングや合唱奏に親しむ。	【主】友達と歌声や音を合わせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
<にっぽんのうた みんなのうた> 春がきた(共通)	1	(1) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	【主】歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
<おとのスケッチ> みんなの音楽 時計をつくらう	4	(1) 音型の反復や重なりについて、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付くとともに、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。	【知】時計を表す音型の反復や重なりについて、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付いている。 【技】音型の反復や重なりなど、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。
		(2) 拍やリズムの反復、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもったり、自分たちのつくった音楽と共通するところや、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。	【思】拍やリズムの反復、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもったり、自分たちのつくった音楽と共通するところや、曲の楽しさを見いだして「ウィーンの音楽時計」を聴いたりする。
		(3) 音型を組み合わせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、時計を表す音楽づくりに親しむ。	【主】音型を組み合わせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。
<音楽ランド> アンタルゴの歌	4	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、曲に合った表現で演奏する技能を身に付ける。	【知】曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 【技】ブレスの位置に気をつけ、曲に合った表現で演奏する技能を身に付ける。
		(2) 旋律や伴奏を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った演奏を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもったり、演奏の楽しさを見いだして聴いたりする。	【思】旋律や伴奏を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った演奏を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもったり、演奏の楽しさを見いだして聴いたりする。
		(3) 曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、演奏に親しむ。	【主】曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。